

OMU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OMU students



プロフィール (Profile)

氏名 飯塚 咲希
所属 看護学部 看護学科
学年 1年

留学先 フランス語海外語学研修
留学期間 2023/4/3~2023/4/27

留学レポート Study Abroad Report

はじめに

今回私は大学最初の春休みにフランス語海外語学研修に行ってきました。この研修で私は、フランスのトゥールという町でホームステイをしながら三週間語学学校に通いました。学校は平日、午前中だけなので午後や週末は自由に過ごせます。私はトゥールでショッピングをしたり、パリに出かけたりしました。ホームステイ先のマダムとムッシュもすごくいい人たちでとても楽しく過ごすことができました。ちなみに私は1年次にフランス語の授業を週1回受けていて、海外経験はなく日本から出たのが初めてでした。

学校

今回通ったのはトゥーレーヌ学院 (Institut de Touraine) という語学学校で、事前に受けたテストの結果から一番下のクラスで授業を受けました。私のクラスは生徒が6人でそのうち3人が日本人、ほかはアメリカ、コロンビア、トルコの人がありました。先生を含めみんなとても気さくで、授業も楽しく受けられました。いろんな国の人が集まっているので、スポーツや有名人の話題になったときは、「知らないの!?有名だと思ってた!」とか「初めて聞いたよ。」ということがあったりして新しい発見も沢山ありました。学校ではフランス以外の文化にも触れられて楽しかったです。最初は何を言っているのか理解できなかつたり、質問されても訳が分からなかつたりしますが三週間たてば耳も慣れてなんとなく聞き取れるようになります。とにかく、分からなければ「分からない!」と伝えることが大切だと思いました。



ホームステイ

私がお世話になった家はマダムとムッシュと16歳の息子さんがいるおうちでした。後は、途中5日ほどイタリア人の留学生の女の子が2人きました。フランスでは夜ご飯はみんなでお話をしながら食べるのが一般的で、私もフランス語での会話はなかなか難しかったです。英語で話したりしていました。日本についてだとか、ホームステイ先に猫がいたので私の飼っている猫の話をしたりしました。最後の日にはホストファミリーが友人を招待してくれてそこで私が日本食を作りました。お土産に日本のお菓子や折り紙、文房具を持って行きましたが、やはりお土産があると会話が弾むのでよかったです。

放課後

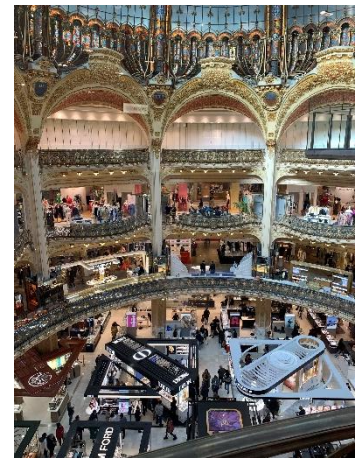
放課後は昼ご飯を食べに行ったり、トゥールの町を散策したりしました。1 週間目は先生からミッションが出されるので（どこどこに行く、とか写真を撮ってくるといったものです。）そのミッションをみんなでおこなしました。その中で日本語を勉強している高校生と交流する、というものがあつたのですが、みんなすごく日本語が上手で、日本の文化についても沢山勉強してくれていてとてもうれしかったです。私たちがフランス語を話している時、こんな感じに見えるのかなとも思いました。2 週間からは自由行動だったので大学から一緒に行った子や向こうで仲良くなった日本人留学生の子と一緒にショッピングをしたりレストランで昼ご飯を食べたりしました。フランスではお店に入ると店員さんもお客さんもみんな「Bonjour!」と挨拶をします。日本にはあまりない文化なので忘れがちですが、これを言わないとちょっと不審者になるので気をつけました。レストランで困つたのはメニューが達筆なつづり文字で読めないこと、読めても何のことか分からないことでした。でもどのお店でも店員さんが丁寧に説明してくれたので、分からなければ英語混じりでもいいので質問してみることが大切だと思います。こちらが笑顔で挨拶すれば絶対に笑顔で返してくれます。日本みたいに堅苦しくなく、店員さんがフランクなところもいいところだなとも思いました。



週末



週末は私はロワールの古城巡りをしたり、パリまで出かけたりしました。トゥールの近くはたくさんのお城があつて、お城好きにはたまらないと思います。私たちはトゥールの観光案内所でお城巡りのツアーを申し込んで行きました。電車でもいけるのですがアクセスの悪いお城もあつたり特に今回はかなり大規模のストライキがあつて電車が動くかも心配だったのでツアーを選びました。値段は少し高めですが、車で1日で4カ所も巡ってもらえるのでかなりいいと思います。私は1日目終日と2日目半日で申し込んで、アンボワーズ城、クロリュッセ城、シャンボール城、ユッセ城などを巡りました。パリはトゥールからTGV（フランスの新幹線みたいなもので



す）を使って行きました。エッフェル塔やギャラリーラファイエット、アンティーク蚤の市などに行きました。ずっと写真で見っていたパリが目の前にあるというのが不思議な感じがして、町を歩くだけでもとても楽しかったです。

最後に

フランス語を勉強し始めたのは大学に入ってからでまだ早いかなとも思いましたが「来年行ける保証はないし、チャンスを逃したら後悔する!」と思い、行くことを決心しました。実際、行ってよかったとすごく思っています。確かにフランス語力はまだまだで、知っているはずの単語も聞き取れず、フランス語で会話するのは難しかったですが英語がかなり通じるので普段の生活はそこまで困りませんでした。それに3週間目になるとかなり耳が慣れてきて、習った単語が聞き取れるようになるので相手の言っていることがなんとなく分かるようになりました。今回の海外研修は自分にとってとっても糧になりました。もしまだ一年目だと悩んでいる人がいるなら「挑戦してみてください!」とアドバイスしたいです。